

建設経済常任委員会

委員長 小川尚一

平成26年度南相馬市一般会計補正予算について

質疑 新規就職者応援事業で、新規の就職者が増えることは大変喜ばしいが、

一方で、3年前の震災直後から働いている方々は、リスクや不安が大きい中で就職し、パートでも一生懸命頑張ってきている。そういった方々の不公平感とその整合性について伺う。

答弁 第一義的には、この地域に留まっていたら

く。そしてこの地域で仕事をしていただくきっかけになればという思いがある。これまで就職して、この地で働いていた方には大変申し訳ない気持ちはいっぱいだが、公平感という部分については、対応が難しいものと感じている。

質疑 1人当たり10万円

の根拠について伺う。

答弁 就職する際に必要となる諸経費として、公共

団体等の支度金奨励金の金額設定が10万円程度の例が多いことから決めた。

質疑 海岸防災林造成関連事業で、一部高盛り土の高さが5.3mの設計になっている。議会全員協議会での説明では市としては10mという考えもあるが、あくまで5.3mの高さでの事業なのか、さらに再生資材をこの中に投入するのか。

答弁 災害瓦礫、発生瓦礫の全体量を調査し、それを一部高盛り土に造成する場合の高さで5.3mという数字を出した。当初の計画で10mというのがあり、10mまで上げるには、災害瓦礫だけでは足りなく、その他の購入土等を利用しないといけないと説明した。今回は、あくまで災害瓦礫だけを一部高盛り土に使い、造成するもので、再生資材だけを使い5.3mの高盛り土の構造で工事を予定している。

質疑 応急道路除雪事業の645万円の予算で、異常気象で大変な事態にも備えて、今回の2月の雪害を教訓とした今後の対策について伺う。

答弁 今回の大雪は、想定以上の降雪であった。基本的に通常の降雪対応は、20〜30cm程度で考えており、その倍近い雪が降って対応しきれない部分が多々あった。通常は業者に機械を確保してもらい、原町区で5社に除雪を委託しているが、市道に入るのが遅れた箇所もあり、7社追加して除雪に入ってもらった。今後の対応は、契約をしていないので遅くなったという反省を踏まえ、発注形態を見直し、組合への一括発注で検討している。動員する機械も、通常雪が降らない地域には、除雪機械が回って来ないので、市でもグレーダーや除雪ブルドーザーを1台確保し、万が一の時は業者に貸し出すことも検討していきたい。

討論 土木費の部分が、前年度比で17億9千100万円、

常任委員会審査

52%減になっている中で、防災集団移転事業、災害公営住宅整備事業なども遅れており、前年度と比べても、減額になっている状況にある。市民生活再建に向け、不要不急の事業を凍結してでも、市民生活優先の予算に振り向けるべきだと考え、特に、環状1号線については不要不急の事業であると認識していることから反対との意見。

環状1号線整備事業は、2次計画として進められ、進捗率40%で、円滑な交通網及び避難道の整備として重要な事業であり、不要不急の工事との指摘には当たらない。一方、新規就職者応援事業及び旧警戒区域内店舗営業報奨金交付事業については、事業の必要性は理解するが、不公平感や疑問を抱かれることが懸念され、混乱がないよう速やかに精査し、弾力的に要綱等の見直しをして対応するよう意見を付して賛成との意見。

審査の結果、賛成多数で原案通り可決。

南相馬市自動車駐車場条例の一部を改正する条例制定について

質疑 今回の改正に伴い、駐車場の稼働率ほどの程度改善されると考えているのか。

答弁 駅前駐車場の台数は33台が駐車でき、利用状況は平成20年は月平均3千762台、平成21年は3千991台、平成22年は4千36台となっており、1日平均は無料の台数も含んで130台前後で、震災前と同じ程度までに利用状況が上がるかと考えている。

審査の結果、原案通り可決。



南相馬市宮原ノ町駅前駐車場

一般質問

一問一答

第2回定例会の一般質問は、3月10日・12日・14日の3日間行なわれ、15人の議員が活発な議論を展開しました。

質問順に掲載しています。また、内容は紙面の都合で要約しています。
※詳しい質疑応答はインターネット録画中継をご覧ください（6月上旬まで）。
議事録は6月上旬頃掲載の予定です。
アドレス：<http://www.city.minamisoma.lg.jp/>



問 完全な原子力災害賠償を求め各3区に損害賠償担当部署を職員数の不足する中でどのように設置するのか伺う。

答 市民が相談しやすい体制にするために本庁に原子力損害対策課、小高・鹿島両区には地域振興課内に設置し、優先的に市職員を配置して解決に向け取り組みを考えている。

問 復興大学制度を設け全国大学と連携し学生を呼び寄せて具体的に何をするのか。本制度の内容と目的を伺う。

答 学生たちがここで研修の場としてしっかりと研修することで単位が与えられる仕組みをつくる。事業所等の人材不足を補完できる体制ができ、事業所等の支援にもつながる。

問 今回脳卒中センターが開設されること

により、脳疾患を抱える患者さんには安心と希望を与える。本市で不足している心疾患、小児科、産科等の救急医療についての対策を伺う。

答 震災以降医療資源が厳しい状況にある。それを踏まえて地域医療あり方検討委員会などの中で協議し、広域的な医療機能の分担、協力的体制の確立により市民に対する医療提供体制の整備を進めていく考えである。

問 予防医療につながるパークゴルフ、グラウンドゴルフなどの施設整備の推進計画について伺う。

答 パークゴルフ場については平成28年度までに整備する。グラウンドゴルフについては同規模程度の用地の確保、26年度中に関係団体と協議する。

南相馬市の
マニラエスト

中川庄一 議員



パークゴルフ場・グラウンドゴルフ場
(原町区萱浜)

質問を終えて

国と戦うことが南相馬市民の幸せにつながるのか？敗戦の責任は南相馬市民がとるのか。

その他の質問

- ① 20km圏内再生のための支援対策は
- ② 民間による行政推進協議会設置を
- ③ 外部資源の活用と適正人事配置を